

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度: 令和6年度)

政策	4 未来創造・地域社会戦略			
目指す姿	1 新たな人の流れの創出			
施策の方向性	③ 若者の県内定着・回帰の促進			
事業名	秋田の新たなイメージ発信事業	事業年度	R6 R6	年度～ 年度
部局名	総務部	課室名	広報広聴課	
チーム名	調整・広報報道チーム			

1 事業実施の背景及び目的

都市機能の充実や最先端の取組を行う産業等これまで発信してこなかった本県の魅力を映像化し、秋田の新たなイメージを県内外に向けて発信することで、県民の誇りや愛着を醸成するとともに、若者の県内定着・回帰等の推進に向け、本県のイメージ向上を図る。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和6年度 予算額	令和5年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	秋田の新たなイメージ発信事業	これまで発信してこなかった分野の秋田の魅力を映像化し、本県のイメージ向上を図る。	11,923		
2					
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	11,923	0	0
国庫補助金					
県債					
その他					
一般財源			11,923	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み
【指標Ⅰ】

指標名	本事業を活用して作成した動画の再生回数(回)【成果指標】									
指標式	秋田県公式YouTubeチャンネルにおける作成動画の再生回数									
出典	広報広聴課調べ									
把握時期	当該年度3月									
年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
目標a								1,500		
実績b										
b/a								0.0%		

【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
目標a										
実績b										
b/a										

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)